

ネイティブポークリンジペプチジルペプチダーゼIV

Cat. No. NATE-0203

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

ネイティブDPPIVは、広く存在するタイプII膜貫通糖タンパク質であり、S9プロリルオリゴペプチダーゼファミリーのセリンプロテアーゼです。生体内では、膜アンカリングドメインとして機能するシグナルペプチドと共に合成されます。ヒトと豚の腎酵素の間には88%の配列相同性があります。両者は、サブユニット分子量約30 kDaのホモ二量体として存在します。高マンノース100 kDa DPPIV前体は、ゴルジ体で処理され、重度にNおよびO結合した成熟糖タンパク質124 kDaを生成します。その後、NおよびO結合したグリカンの協調的な作用と脂質マイクロドメインとの関連によって、頂端膜に選別されます。豚の酵素は18.3%の炭水化物を含み、グリカン組成は0.9%フコース、3.4%マンノース、5.1%ガラクトース、8.2%グルコサミン、0.7%シアル酸です。DPPIVは内皮細胞、上皮細胞、リンパ球で高く発現しています。また、可溶型として血漿にも存在します。

別名

EC 3.4.14.5; 54249-88-6; DPPIV; DPP4; ジペプチジルアミノペプチダーゼ IV; Xaa-Pro-ジペプチジルアミノペプチダーゼ; Gly-Pro ナフチルアミダーゼ; ポストプロリンジペプチジルアミノペプチダーゼ IV; リンパ球抗原 CD26; グリコプロテイン GP110; ジペプチジルペプチダーゼ IV; グリシルプロリンアミノペプチダーゼ; グリシルプロリンアミノペプチダーゼ; X-プロリルジペプチジルアミノペプチダーゼ; pep X; 白血球抗原 CD26; グリシルプロリルジペプチジルアミノペプチダーゼ; ジペプチジルペプチドヒドロラーゼ; グリシルプロリルアミノペプチダーゼ; ジペプチジルアミノペプチダーゼ IV; DPP IV/CD26; アミノアシル-プロリルジペプチジルアミノペプチダーゼ; T細胞トリガー分子 Tp103; X-PDAP

製品情報

種	豚の
由来	豚の腎臓
形態	液体。20 mM Tris-HCl、5 mM CaCl ₂ 、1 μM ZnCl ₂ 、0.05% NaN ₃ 、pH 8.0。
EC番号	EC 3.4.14.5
CAS登録番号	54249-88-6
純度	>94% SDS-PAGEによる
活性	1.0 U/mg; 特異的活性 >40 U/mg タンパク質
単位定義	1単位は、37°C、pH 8.5で1分あたり1.0 μmoleの7-(Gly-Pro)-アミノ-4-メチルクマリナミドを加水分解する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法 -70°Cで、凍結/解凍を避けてください